

平成二十六年（第2回）高校生世代「人権の詩」うた

【入選】

まだ繰り返すのか

岩田 知夏

変だなと思った月曜日
貴方の表情は暗かった
体の調子を聞いたけど
「大丈夫だよ」とはぐらかされた
びっくりした火曜日
貴方は髪を切っていた
何かあったか聞いたけど
「イメチェンなの」と笑った
耳を疑った水曜日
貴方を誰かが悪く言った
戯言だと自分に言ったけど
嫌な予感が残っていた
目を見開いた木曜日
貴方の手足が傷だらけ
誰にされたか聞いたけど
「転んだだけよ」と目を逸らされた
大声で泣いた金曜日
棺に貴方と白い花
嘘だ嫌だと叫んでも
貴方の声は還ってこない
貴方は何も悪くない
悪いのは全て私たち
傷つけ無関係を装って
貴方の助けを叫ぶ心から
目を逸らし耳を閉じ口を噤み
私たちは 貴方を鳥にしてみました
後悔して泣き叫んでも
生んでしまったのは私たち
私たちは 貴方の様な鳥を生んでしまおう
それを何度も 何度も繰り返す
こんなに悲しい事なのに
こんなに苦しい事なのに
それでもアタは まだ繰り返すの？